

災害時に町民のみなさんに実践していただきたい「命を守る行動・知識」を毎月お伝えしていきます。

大規模災害が発生したとき、被災地では「災害ボランティア」が募集されます。町内でも令和4年台風15号災害の際には災害ボランティアセンターが設置され、実際に様々なボランティア活動が行われました。

災害ボランティアは、被災地にとって生活再建に向けた大きな役割を果たす存在です。災害ボランティアについて「知る」ことで、災害時に「支援を受ける力（受援力）」を高めましょう。

災害ボランティアセンターとは・・・

- 災害時に設置される被災地での防災ボランティア活動を円滑に進めるための拠点です。川根本町では、山村開発センターに事務所を設置する計画となっており、社会福祉協議会が主体となって運営を行います。

- 活動内容

被災地のニーズの把握、ボランティアの受け入れ、人数調整や資機材の貸し出し、振り返り等を行います。

ボランティアの依頼は、ボランティアセンターで受け付けます！



被災地で行われた災害ボランティア活動の例

- がれきの撤去・分別
- 泥だし
- 室内清掃
- 引っ越しの手伝い
- 物資・衣類の仕分け



- 炊き出し
- ボランティアセンター運営の手伝い
- イベントやサロン活動の支援
- 心のケアの手伝い



ボランティア依頼のQ&A！

Q

ボランティアを頼むのに活動費や食事の用意は必要？

A

必要ありません。ボランティアは、原則として被災地に負担をかけないよう準備をしてるので、食事や道具、宿泊場所等の心配はいりません。

Q

一緒に作業をした方が良い？

A

ボランティアに頑張ってもらっているからといって、依頼した人たちも一緒に無理して作業を続ける必要はありません。

感謝の気持ちをもって、お手伝いをお願いしましょう。

こんな人には
注意しましょう！



ボランティアと称して、被災地で窃盗行為を行ったり、活動後金品を要求する人がいるので、注意が必要です。

今回は「地震に備える」を掲載予定予定

【問】危機管理課 ☎0547(56)2237

内装&外装 塗装工事一式
なかむら塗装

静岡県知事許可 第25802号

川根本町徳山936

中村 剛子 (なかむら たかね)

TEL・FAX 0547-57-2840

町リフォーム補助金などのご相談、お見積りは無料です。お気軽にお問い合わせください。